基山町議会

議長 品川義則様

総務文教常任委員会 委員長 桒 野 久 明

所管事務調查報告書

本委員会は、所管事務の調査を終了したので、その結果を報告します。

記

- 1 調査事項並びに調査期日
 - (1) 基山町合宿所の管理現状と今後の運営について(令和元年8月9日)

2 調査結果

基山町合宿所は、昨年4月に株式会社サンアメニティを指定管理者に選定して開 所した施設である。

しかし、指定管理者の不祥事で町は指定管理契約を解除し、令和元年7月1日から町が直営に切り替え管理運営している。

そこで、直営にして1か月余りが過ぎた合宿所の防犯対策の現状と今後の対応について、担当のまちづくり課から説明を受けた。

まず、合宿所の1階、2階の廊下天井に設置されている防犯カメラの確認や防犯対策の取組として電波探知機の購入と、1日に2回以上の探知機による不正電波の点検と目視による強化対策改善の説明を受けた。また、不祥事発覚後の申込状況について、7月は約400人の宿泊者があり、基山町で「第43回全国高等学校総合文化祭(放送部門)」開催による利用増など経過は順調といえる。現在は、合宿所管理運営業務委託と食堂営業を令和元年7月1日から令和2年3月31日まで、ホットステーション代表の入江豊昭氏に委託運営されている。今後、このまま直営で継続するか指定管理者の運営でいくか、9月までに町の方針を決定していくと説明を受けた。

当委員会としては、宿泊利用者の安全と安心が最も大事である。その上で、如何に満足いただけるサービスができるのか、また広報活動等、情報発信の必要性や総合公園、町民会館利用者等へ合宿所・食堂案内の配布や、昼間の食堂利用者増の取組と利用者の優先的な駐車場確保について提案した。